

# News Letter

山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構

■ 第35号 ■

2011年7月20日

## CONTENTS

■ 機構からのお知らせ .....	1
■ 活動報告 .....	1
■ JST地域産学官共同研究拠点整備事業 「やまぐちイノベーション創出推進拠点」 .....	3
■ 平成22年度共同研究・受託研究等の実績報告 .....	4
■ 平成23年度客員教授の紹介 .....	5
■ 出展のお知らせ .....	6
■ セミナー等のご案内 .....	6

発行 産学公連携・イノベーション推進機構  
連絡先 〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1  
電話 0836-85-9961 F A X 0836-85-9962  
e-mail yuic@yamaguchi-u.ac.jp  
URL http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/

## 機構からのお知らせ

### ◆平成22年度山口大学産学公連携・イノベーション推進機構年報

当機構の平成22年度年報を発行しました。当機構ホームページの下記ページからご覧いただけますので、ぜひご覧ください。

ホームページ：<http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/index.php?mode=melmaga>

## 活動報告

### ◆「イノベーションシーズ育成プログラム」（平成22年度採択課題） 研究成果中間報告会

山口大学産学公連携・イノベーション推進機構「イノベーションシーズ育成プログラム」について、先端研究棟3Fセミナー室で、平成22年度採択課題の研究成果中間報告会を開催致しました。

本プログラムは、産学公連携・イノベーション推進機構が主導して、学内公募で優れた研究シーズを発掘し、これに大学が研究資金を助成して研究を推進し、さらに機構のコーディネータ等が特許出願、競争的外部資金獲得、外部への技術PR、企業との共同研究等を支援してイノベーション創出に繋げていく制度です。

報告会では、最初に産学公連携・イノベーション推進機構・イノベーション支援部門長の堤教授からの開催挨拶、産学公連携・イノベーション推進機構の李准教授による本プログラムの概要と支援実績紹介に続いて、大学院理工学研究科の中山雅晴教授、農学部生物資源環境科学科の山本晴彦教授、大学院医学系研究科の赤田純子助教、大学院理工学研究科の山吹一大助教、大学院医学系研究科の加治屋勝子助教の各先生から研究テーマについての発表がありました。

発表は、研究背景や各テーマの技術内容や問題点、新技術の特徴や想定される用途等々について、とても丁寧で分かりやすい説明で、質疑応答も活発に行われました。



中間報告会の様子



中間報告会の様子

## ◆平成23年度特許情報検索講習会を開催

知的財産部門の主催で、「平成23年度特許情報検索講習会」が、6月1日、8日、15日の3日間にわたり常盤キャンパスで開催されました。また、本講習会は、6月23日、30日、7月7日には、吉田キャンパスでも開催されています。

宇部興産(株)知的財産部の岡本和彦氏を講師に迎え、特許基礎知識、特許情報検索についての講義と、山口大学特許検索システム(YUPASS)、特許電子図書館(IPDL)の検索ツールを使っての特許情報検索実習が行われました。

本講習会は、平成16年度から引き続いて開講していますが、「特許情報検索インストラクター養成」のための講座も兼ねたものであり、講習会では、多くの実習を交えて丁寧にわかりやすく説明され、常盤キャンパスでは44名の大学教職員、学生、学内外コーディネータ等が熱心に受講しました。本講習会のアンケート結果によれば、今回の講習会は、初心者にとってわかりやすい内容で非常に有意義な講習会であったと好評でありました。

この特許インストラクター制度は、平成16年度から実施しており、文部科学省や他大学等からも高い評価を受けているところですが、特許インストラクター制度の効果は、学生インストラクターの実践的な知的財産活動の参画により知財人材の育成が図れ、知財教育を重視する企業等への就職活動に効果が発揮されています。また、大学においては、①特許出願関連資料・データの整理等業務に対する学生インストラクター支援により、大学教員の業務負担の軽減、②出願時の弁理士費用低廉化による法人運営費の大幅な節減にもつながっています。

今後、知財教育や就職活動、大学運営のためにも本制度を大いに活用いただきたいと思います。



佐田知財部門長の挨拶、導入講義



岡本講師による講習

## ◆国際バイオexpo 2011に参加

6月29日(水)から7月1日(金)までの3日間、東京ビッグサイトで開催された「国際バイオexpo 2011」に本学から以下のライフサイエンス系のシーズを出展しました。

◇「多機能OCTを用いた3次元マイクロ断層診断法 ～動脈硬化・皮膚・DDSの応用～」

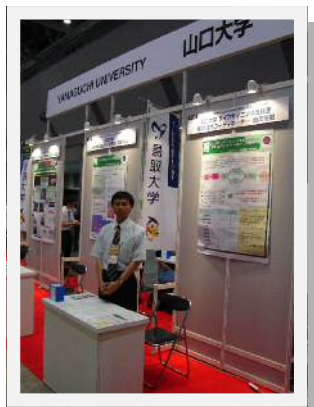
山口大学 大学院医学系研究科 応用医工学系学域 佐伯 壯一 准教授

◇「消化管寄生蠕虫由来のTh2免疫賦活物質」

山口大学 農学部 獣医学科 森本 将弘 教授

本イベントのうち、本学が参加した「バイオアカデミックフォーラム」は、ライフサイエンス系分野における大学等の最新の研究成果と企業のニーズをマッチングさせる目的で開催されたもので、本学の展示にも企業の方をはじめ様々な機関の方のご来訪を頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。

主催者発表では、同時開催された「ファーマ ジャパン」「コスメティクス ジャパン」を合わせ、3日間で63,000人以上の来場者があったそうです。ライフサイエンス支援室では引き続き、これらのイベントを活用しながら本学の技術シーズのマッチングに努めて参ります。



展示ブースの様子

## JST地域産学官共同研究拠点整備事業「やまぐちイノベーション創出推進拠点」

山口県地域の産学官連携の総合的な取り組みを推進するための拠点『やまぐちイノベーション創出推進拠点』がJSTによって山口大学（常盤キャンパス）と山口県産業技術センターに整備されました。

本拠点には下記に示す各種の最新設備・機器が設置されています。2機関が従来から保有しているオープン利用機器もご利用いただけます。利用を検討したい、ご興味をお持ちの企業・研究者の方がいらっしゃいましたらお気軽に下記お問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

＜本件についてのお問い合わせ先＞

山口大学産学公連携・イノベーション推進機構（担当: 林）

電話：0836-85-9976 FAX：0836-85-9952

電子メール：yuic@yamaguchi-u.ac.jp

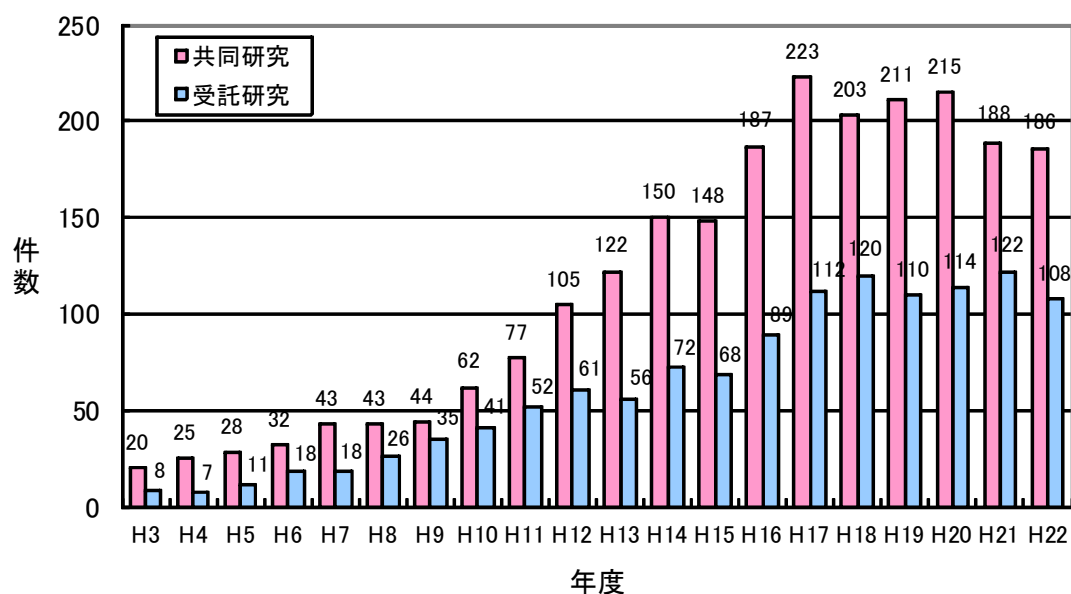
--【研究設備リスト】設置場所: 山口大学 産学公連携・イノベーション推進機構 -----	設置部屋
■サーマル電界放出形走査電子顕微鏡 JEOL JSM-7600F	先端研究棟1階 電子顕微鏡室
■透過型電子顕微鏡システム JEOL JEM-2100	先端研究棟1階 電子顕微鏡室
・集束イオンビーム加工観察装置 JEOL JEM-9320FIB	先端研究棟1階 電子顕微鏡室
■ソーラーシミュレータ EKO SS-156XIL	先端研究棟2階 新エネルギー実験室
■CO/CO2有機炭素分析システム	ビジネス・インキュベーション棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室3
1. ガス濃度分析装置 島津 CGT-7000タイプ1A	ビジネス・インキュベーション棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室3
2. ガスクロマトグラフシステム 島津 GC-014AF/SPL	ビジネス・インキュベーション棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室3
3. 全有機炭素計 島津 TOC-Vcph	ビジネス・インキュベーション棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室3
■熱分解ガスクロマトグラフ・質量分析システム	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
1. ガスクロマトグラフ質量分析装置 島津 GCMS-QP2010Plus	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
(差動型示差熱天秤)Thermo Plus Evo	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
2. ガスクロマトグラフ質量分析装置 島津 GCMS-QP2010Plus	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
(加熱脱着装置)TD-20	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
(熱分解装置)PY-2020iD	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
■ナノ粒子径分布測定装置 島津 SALD-7100	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室1
■汎用画像センシングシステム	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室2
1. ハイビジョン認識システム	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室2
2. レーザー形状測定器 キーエンス LT-9010M	共同研究開発棟2階 省エネ・環境マテリアル実験室2
■クリーンルーム	共同研究開発棟2階 マテリアル試作エリア
■二次元輝度計 東陽テクニカ ICAM	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
■共焦点レーザー顕微鏡 ZEISS LSM LSM710 Config.2	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
■自動細胞解析分取システム	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
1. 自動細胞解析分離分取システム BD FACSAria III	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
2. 全自動磁気細胞分離装置 autoMACSTMPro Starting Kit	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
3. 酵母用マイクロマニピュレーションシステム Singer MSM c System 400	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
4. 高速菌体移設装置 Singer Instruments RoToR HDA	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
■細胞培養装置	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
1. 蛍光顕微鏡 キーエンス BZ-8100	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
2. 吸収測定装置 HITACHI U-5100	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
3. 発光測定装置 ベルトールドジャパン(株)LB960	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
4. 発光測定装置 ベルトールドジャパン(株)LB970	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
5. 細胞培養装置	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
・微生物細胞培養装置 NBS NB-250	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
・動物細胞培養用高密度細胞培養装置 Bellstaga-3000	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
・CO2インキュベーター SANYO MCO19AIC	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
6. 超低温フリーザー SANYO MDF-1156ATN	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
7. 超低温フリーザー SANYO MDF-U384	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
8. オートクレーブ TOMY LSX-700	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
9. CO2インキュベーター SANYO MCO-19AIC	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
10.CO2インキュベーター SANYO MOC-18M	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
■超遠心機	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
1. 超遠心機 BECKMAN COULTER Optima L-100XP	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
2. 高速冷却超遠心機 BECKMAN COULTER Avanti J-E	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
■イメージングシステム	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
1. イメージングサイトメーター IN Cell Analyzer 2000システム	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
2. イメージアナライザー TyphoonFL9000BGR	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
3. 生細胞遺伝子発現解析システム BioTek社Synergy MX SMATBL	共同研究開発棟2階 環境・バイオ実験室
--【研究設備リスト】設置場所: 山口県産業技術センター -----	
■フィールドエミッションオージェ電子顕微鏡 JAMP-9500F	
■X線CT装置 島津 inspeXio SMX-225CT	
■基板評価システム	
1. レーザー干渉平面度測定装置 (株)ニデックFlatMaster200XRA-Wafer	
2. 干渉膜厚計 日本電計(株)TW-10-40000-5L-D2	

# 平成22年度共同研究・受託研究等の実績報告

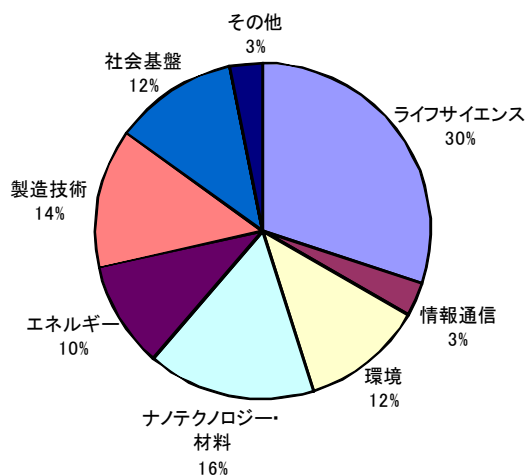
平成22年度の共同研究・受託研究 件数および金額

	件数	金額（千円）
共同研究	186	281,347
受託研究	108	685,317
計	294	966,664

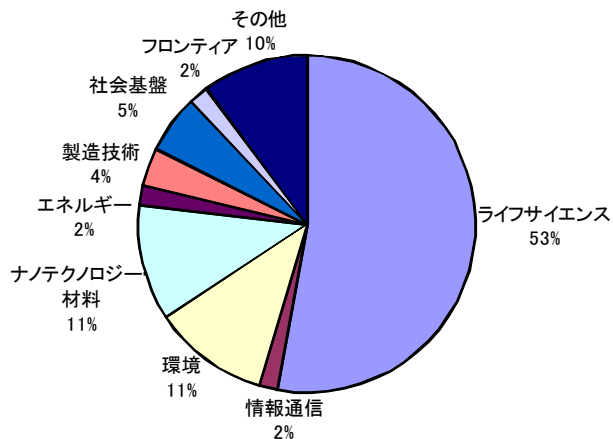
共同研究・受託研究件数推移(H22年度)



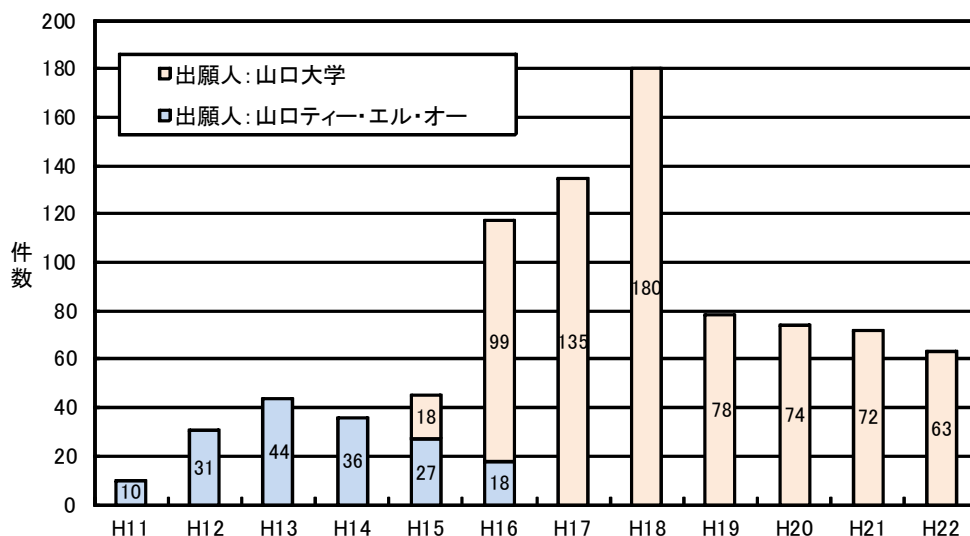
共同研究分野別割合(H22年度)



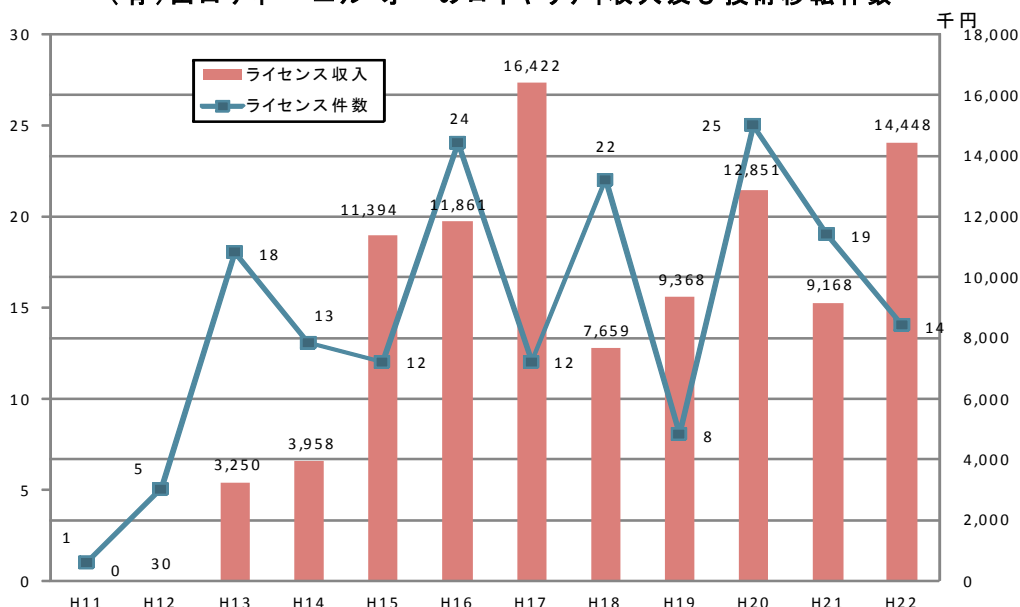
受託研究分野別割合(H22年度)



特許出願件数



(有)山口ティー・エル・オーのロイヤリティ収入及び技術移転件数



**平成23年度客員教授の紹介**

氏名	現職	専門分野
櫻木 史郎	ユニオンマテリアル株式会社 代表取締役	結晶成長 (澆液結晶化法、整形結晶化法)
辻 理	サムコ株式会社 代表取締役社長	非平衡プラズマによる材料創成 経営戦略論(ベンチャー起業論)
則近 憲佑	山口大学客員教授	知的財産法全般 知的財産関連法(ex 独禁法)
羽根 拓也	株式会社アクティブラーニング	ベンチャービジネス育成
辻本 一義	辻本法律特許事務所 弁理士	知的財産権
辻本 希世士	辻本法律特許事務所 弁護士, 弁理士	知的財産権
奥 登志生	山口大学客員教授	技術契約, 知的財産
岡本 和彦	宇部興産株式会社 知的財産部主席部員	知的財産マネジメント、知的財産情報、知的財産法

## 出展のお知らせ

### ◆キャンパス・イノベーションセンター東京 新技術説明会

日 時：平成23年7月28日（木）12：45～16：20  
会 場：キャンパス・イノベーションセンター東京（港区・田町）  
主 催：キャンパス・イノベーションセンター東京、独立行政法人科学技術振興機構  
後 援：独立行政法人中小企業基盤整備機構、全国イノベーション推進機関ネットワーク  
定 員：100名（事前登録制）  
参加費：無料  
ホームページ：http://jstshingi.jp/cic-tokyo/2011/

山口大学からは、下記発表をいたします。みなさまのお越しをお待ちしております。

◇15：40～16：00 【材料】A会場  
非プロトン性の添加剤であらゆる液体をゲル化  
Development and application of aprotic organic gelators  
山口大学 大学院理工学研究科 物質工学専攻 准教授 岡本 浩明

◇13：50～14：10 【医療／バイオ】B会場  
局所脳冷却法を用いた体内埋込み型てんかん治療装置の開発  
Development of focal brain cooling system for treatment of epilepsy  
山口大学 大学院医学系研究科 脳神経外科学分野 准教授 藤井 正美

## セミナー等のご案内

### ◆ドクター出身で活躍中の先輩を囲んでのセミナー

日 時：平成23年7月25日（月）14：30～16：00  
場 所：山口大学吉田キャンパス 農学部 第5講義室  
プログラム：1. 挨拶（山口大学農学部 山内教授）  
2. 講師紹介（山口大学農学部 執行教授）  
3. 講演（30分）  
山口県警察本部科学捜査研究所  
増崎 真一氏（平成20年3月修了）  
4. 講師を囲んでの質疑応答（20分）  
5. 博士後期課程進学についての質疑応答

対 象：学生、教職員

お申し込み・お問い合わせ先：

山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 イノベーション人材育成支援室  
〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1

Tel：0836-85-9983 Fax：0836-85-9962 E-mail：career@yamaguchi-u.ac.jp

ポスター→ <http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/information/pdf/2011071235.pdf>

このセミナーでは、博士後期課程出身で活躍中の先輩を囲んで活動の様子や在学中の思い出などをお話いただき、皆さんの進路選択の参考にして頂きたいと思います。また、後期課程への進学についても説明いたします。

### ◆「やまぐちイノベーション創出推進拠点」設備機器説明会

日 時：平成23年7月26日（火）13：30～17：00  
場 所：山口大学常盤キャンパス 先端研究棟3F セミナー室  
主 催：国立大学法人山口大学産学公連携・イノベーション推進機構  
地方独立行政法人山口県産業技術センター

お申し込み・お問い合わせ先：

国立大学法人山口大学産学公連携・イノベーション推進機構（櫻井・近藤）

TEL:0836-85-9976 FAX:0836-85-9962 E-mail:cay@yamaguchi-u.ac.jp

ポスター→ [http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/cay/news/news110726\\_1.pdf](http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/cay/news/news110726_1.pdf)

ご興味のある方は奮ってご参加下さい。  
（参加費は無料です）

◆平成23年度山口大学産学公連携・イノベーション推進機構セミナー（第1回）

第一線のジャーナリストが明かす！成功率が高まる産学官連携コミュニケーション術  
～研究者・技術者・産学連携担当者の情報発信力を高める～

日 時：平成23年8月1日(月) 14:00～16:00  
場 所：山口大学常盤キャンパス 先端研究棟3F セミナー室  
講 師：山本 佳世子 氏（日刊工業新聞社 論説委員・科学技術部編集委員）  
対象者：教職員、学生、地域企業関係者、その他関心のある方  
主 催：山口大学産学公連携・イノベーション推進機構

ご興味のある方は奮って  
ご参加下さい。  
(参加費は無料です)

お問合せ・お申込み先：  
山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 イノベーション人材育成支援室  
TEL：0836-85-9983 FAX：0836-85-9962  
E-mail：career@yamaguchi-u.ac.jp

ポスター→ <http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/information/pdf/2011062921.pdf>

◆平成23年度特許情報検索講習会（特許情報検索インストラクター養成講座）

【宇部地区第2回】

受講できる者：大学教職員、学生、院生、ポスドクター、  
学内外コーディネータ等  
講習会の内容：山口大学特許検索システム(YUPASS)、特許電子図書館(IPDL)を使用した  
特許情報検索方法等  
講習会の日時、場所：1講座8時間(2日に分けて開催)  
1日目：平成23年9月1日(木) 13:00～18:00 宇部地区（工学部D棟4階情報処理演習室）  
2日目：平成23年9月2日(金) 9:00～12:00 宇部地区（工学部D棟4階情報処理演習室）  
講 師：岡野特許商標事務所 岡野卓也弁理士(元特許庁審査官) 他が懇切丁寧に指導いたします。  
受講申し込み期限：平成23年8月24日(水)まで  
お問い合わせ、申し込み先：山口大学知的財産部門（担当：加納）  
TEL: 0836-85-9966 E-mail: ykanoh@yamaguchi-u.ac.jp

受講料、テキスト料は、  
全て無料です！

ポスター→ <http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/information/pdf/2011071360.pdf>

◆大学教育機構キャリア学習プログラム実践セミナー／産学公連携・イノベーション推進機構セミナー（第2回）  
情報を知恵に変える講習会

日 時：平成23年8月9日（火）／場 所：山口大学吉田キャンパス 共通教育棟2番教室  
プログラム：第1部 14：30～16：00 基礎編 経済を理解するための新聞の読み方  
第2部 16：10～17：40 応用編 情報を知恵に変える技法を学ぶ  
＊両方参加を基本としますが、どちらか一方のみの参加でもかまいません。  
＊毎日、新聞を読んでいるという方は、第2部のみ参加してください。

講 師：特定非営利活動法人全国エヌアイイーイー指導委員会 委員長 細矢 明信 先生  
対 象：教職員、学生、地域企業関係者、その他関心のある方  
主 催：山口大学学生支援センター／共 催：山口大学産学公連携・イノベーション推進機構  
お問合せ・お申込み先：

山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 イノベーション人材育成支援室  
TEL：083-85-9983 Fax：0836-85-9962  
E-mail：career@yamaguchi-u.ac.jp

ご興味のある方は奮って  
ご参加下さい。  
(参加費は無料です)

ポスター→ <http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/information/pdf/2011071213.pdf>

山口大学産学公連携・イノベーション推進機構

Innovation Center, Yamaguchi University

連絡先：〒755-8611 宇部市常盤台2丁目16-1  
発 行：山口大学産学公連携・イノベーション推進機構 TEL:0836-85-9961 FAX:0836-85-9962  
E-mail:yuic@yamaguchi-u.ac.jp ホームページ：<http://www.sangaku.yamaguchi-u.ac.jp/>